



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ 週報 No.6

2007.8.8 (No.2467)

第2560地区ガバナー／渡辺 敏彦
 会 長／荻根澤 隆雄
 会長エレクト／中村 和彦 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／菊池 涉 (クラブ奉仕B)
 幹 事／杉山 幸英
 S A A／浅野 金治
 会 計／山田 富義

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (〃はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:63名中42名
 ■先々週出席率:83.33%

【ゲスト】

・うるし工芸作家 渡辺裕之様

【先週のメイクアップ】

[7.29] 会員増強セミナーへ
 ・荻根澤隆雄さん、杉山幸英さん、
 ・中村和彦さん、佐野勝榮さん



「ロータリーは分かちあいの心」
 2007～2008年度国際ロータリーのテーマ



アンズリウム

会 長 挨拶

荻根澤隆雄 会長



ご挨拶申し上げます。

先週の8月1日は漸く梅雨が明けた中で
のガバナー公式訪問例会でありました。

会員の皆様のご協力を頂きまして恙無く
と言いますか滞りなくと言いますか、兎に
角無事に公式訪問が終えましたこと、厚く
お礼を申し上げます。

ご発表の各委員長様始め、浅野SAA、杉
山幹事より助けて頂き感謝を申し上げる次

第です。

また、会場のご提供を頂きました二洲様、誠にありが
うございました。

石橋さんにおかれましては懇親会場の座椅子を一新して頂
き、余りの氣遣いにお礼の言葉もありません。申し訳ありま
せんでした。

渡辺ガバナー公式訪問ですが、よそのクラブ訪問において
渡辺ガバナーは、かなりの質問をされたとの情報を得ており
ましたが、当クラブでは質疑応答の時間が取れなかったのか、
或いは熊倉先生マジックのせいかわかりませんが、特に質問
らしい質問も無かったことで、及第点を頂いたものと理解を
致しております。

ともあれ、歓迎会での渡辺ガバナーは、僅かなお時間でし
たが二洲様様でのおもてなしを大変に喜んでおられましたこ
と、ご報告させていただきます。

実は新潟日報の運勢欄で、私の当日の運勢は禁無理とあり
ました。無理を禁ずるということですが、皆様のお陰で無理
の無い一日でありましたこと、改めて感謝と御礼を申し上げ
まして挨拶に代えさせていただきます。

そして来週はお盆休暇と成りますが、暑い日が続くそうな
ので皆様どうかご自愛頂きたいと願っております。

理事会報告(地区よりの要請)

地区より、この度の中越沖地震に際し、震災義捐金のお願いがありました。

例会前の理事会で三条クラブとして、お一人3,000円以上の義捐金をお願いすることで決まりました。義捐金の締め切りは9月の第一例会までと致しますので、何卒ご協力の程、よろしくお願いを申し上げます。

幹事報告

杉山幸英 幹事

◎渡辺ガバナー事務所より2007～2008年度地区大会のご案内が届いております。

とき 11月17日(土)～18日(日)

ところ 朱鷺メッセ

※50%以上の出席要請がありますので、今日、皆様にお配りしましたのでご出席よろしくお願ひ致します。

◎馬場ガバナーエレクト事務所開所式開催のご案内が届いております。

とき 9月14日(金) PM5:00～7:30

ところ 三条ロイヤルホテル2F

◎会員増強セミナー出席お礼状が届いております。

◎ロータリー財団地域セミナー開催のご案内が届いております。

とき 8月26日(日) PM1:30～4:00

ところ ホテルオークラ新潟4F白鳥の間

◎次週8月15日(水)の例会は休会となります。

◎9月5日(水)の第一例会は例会場が使用できませんので、VIPになります。時間は通常通りです。

ニコニコBOX

荻根澤隆雄さん

先週のガバナー公式訪問に際し、皆様よりご協力を賜りまして無事終了。誠にありがとうございました。

渡辺様、卓話ありがとうございます。

杉山幸英さん

本日より秋になりました。残暑に御身体大切に。渡辺様、卓話ありがとうございます。

中村和彦さん

渡辺様、卓話ありがとうございます。

先週、所用で京都へ行って来ました。川床で夕食を取りましたが京都ならではの情緒でした。

山田富義さん

東北電力県央営業所新任の武田さん歓迎します。渡辺さん、卓話ありがとうございます。

船越正夫さん

先週のガバナー公式訪問の歓迎会では皆様のご協力、ありがとうございました。

斉藤弘文さん

加茂市出身の若林舞衣子さんが、新潟県で初めての女子プロゴルファーとなりました。その祝賀会に参加致しました。

菊池 渉さん

長岡も三条もカメラを持って、花火の写真を撮りに行ってきました。ビールばかり飲んでました。

佐野勝榮さん

8/4、5、6に北アルプス唐松岳ゴリュウダケ～五竜岳カシマヤリガ～鹿島槍ヶ岳ツバ～爺ヶ岳、千山を中村さん、橘さん、3名で縦走してまいりました。

橘 直樹さん

8月4日から6日まで、唐松岳カラマツダケから爺ヶ岳ジイガタケ迄縦走してきました。北アルプス、立山連峰、南アルプスと素晴らしいパノラマを満喫し、贅沢な思いをしてきました。

佐野さん、中村さん、ありがとうございます。

武田さん、入会を歓迎いたします。

藤田紘一さん

暑い日が続きます。皆様、ご自愛下さい。

広岡 豊作さん

プログラム委員長のお蔭で有意義な卓話が聞けて嬉しいです。

明田川賢一さん

渡辺様、卓話に来て頂きありがとうございます。

週報にまとめさせて頂きますので、おもしろいお話をお願いします。

五十嵐昭一さん、佐藤 武さん、伊藤寛一さん、

石塚欣司さん、高橋 司さん、松永一義さん、

樺山 仁さん、川瀬康裕さん、金子俊郎さん、

石月良典さん

渡辺様、卓話ありがとうございます。楽しみにしております。

五十嵐浩さん

仕事の為、早退させて頂きます。

浅野金治さん

60周年を成功させるためにスマイルBOXに協力します。

野崎喜一郎さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

小越憲泰さん

BOXに協力して。

8月8日分 ￥30,000

今年度累計 ￥240,000

卓 話

うるし工芸作家 渡辺裕之 様



皆様 こんにちは
本日はこのようなすばらしい会
にお呼びいただきありがとうございます
ございます。

今ほど松永さんからご紹介いた
だいたのですが、きれいにまとめ
ていただいたのですが、実際はダ
サくてそんなことも思い出してお
話をして、自己紹介を兼ねてのお

話とその後少し漆の話、私の作っている物、物
というものの本当の力というものは何だろうという話
をさせていただきたいと思います。人生の大先輩が
いらっしゃるこのような場で僭越ではございますが、
お付き合い願いたいと思います。

1. 生い立ち

私は、出身は鹿瀬町の生まれで、父の転勤商売の
ため、結局一番長く居着いたのが三条の本成寺とい
うところでした。高校卒業後、新潟大学に
進学し、そのままうまく行けば卒業後先生になり、
結婚してマイホームでも建て、子供も2人位いるよ
うなイメージだったのですが、どこをどう間違えた
のか教員採用試験に落ち、就職もできず、音楽の方
もうまくいかず挫折し、加えてちょうどそのころ失
恋をしてしまったのです。それでも僕は生きている
意味がないんじゃないかな、このまま新潟にいて
も僕の存在する意味がないんじゃないかなと思い、
勢い余ってニューヨークに行ってしまったのです。

今となっては自分探しの旅などとかっこいい言葉
があるのですが、自分にとっては傷心旅行というか
逃げ出し旅行と言った感じだったのです。結局ニュ
ーヨークに2ヶ月ほど滞在したのです。その中で色々
な経験をしました。あるとき観光ハミガキみたいな
ものを売っているおみやげ物屋さんに行ったんです。
そこでははがき10枚を1ドルで売っていたんですが、
レジに持っていったらレジのお兄ちゃんが100ドル
と言ってきたんです。ちがうじゃないか1ドルと書
いてあるのに何で100ドルにするんだと言ったらち
よっと押し問答になっておまえは日本人なんだから
お金があるだろう。100ドル位払えるじゃないかと
言ってきたんです。それとこれとは話が違うと思っ
て結局1ドルで買って来たんです。そのときにつた
ない英語で、何で俺が日本人とわかるんだと聞いた
んです。そしたらその格好は日本人以外の何物でも
ないと言われたんです。そのとき非常にいやな気分
だったんですけど、それが今の私の仕事に非常に
関係しているんです。アパートに帰って考えたん
です。ニューヨークは人種の坩堝と言われ、色々な人
たちがそれぞれ誇りを持って生きて生活しているん
です。その中でたとえ私が日焼けしても髪の毛の色
を変えても目の色変えても何しても日本人でしかな

いんだと、周りの人も日本人としてしか見ないんだ
とわかったんです。その時はまだ、漆に出会ってい
なかったんですけど自分で日本人にしかできない
ことをやろうと誓ったこともあり、そのことを自分
の中で見つけられ、それで日本に戻ってこれたん
です。

日本にきて日本人的に日本人としてやれることは
何だろうと探しているときに、たまたま能登半島を
旅行し、和倉温泉の朝市で漆体験教室の看板があり、
仲間と一緒に体験し漆と出会ったのです。ぐい飲み
に沈金といわれる技法で彫って金を埋めるだけだ
ったんですけど、これが衝撃的で、電気が走るよ
うな感覚があり、もしかするとこれが僕の求めていた
ものなんだなと思いながら、帰ってきたんです。そ
こから本格的に漆の勉強を試みようと思つた。富山
の方に4年ほど修行に行き、旧下田に戻ってきて漆
のことをはじめたんです。その中で今でも思ってい
ることは日本人にしかできないこと、漆はまさにそ
のものだと思っているんです。そして、日本人にし
かできないことこそが世界に通用することなんでは
ないかと思つて今、一生懸命製作させていただいて
います。

2. 漆

漆は漆の木の樹液です。人間で言うと血液みたい
なものといえると思います。全体に廻らないと木が
枯れてしまいますので、大事な血液といえると思
います。もともとは乳白色の液体なのですが、空気
に触れるとどんどん茶色になりこげ茶色になって固
まっていく性質があります。普通はおわんに塗ったり、
おはしに使ったりとしてのイメージがあるのですが、
漆は万能のもので塗料としてはもとより接着剤やパ
テ、さび止め、たとえばよろいは漆を塗ってさび止
めをしているのですが、このようにいろいろな用途
があったのです。今は化学製品があつて漆の使用が
減ってきていますが、欧米の方では天然素材として
見直されてきており、私もドイツに講演に行つて
きました。皆さんもお仕事に漆をとり入れられたら面
白いのではないのでしょうか？漆は液体ですから、ど
んなところにも塗ることができます。自由でいてエ



コな素材といえます。
これからお椀とか箸
だけでなくいろいろ
な新しい用途で漆を
活用してほしいと思
います。お声がけい
ただければお手伝い
できるのではないか
と思います。具体的
な漆の使い方は他の
TVや本などの説明
に譲りたいと思いま
す。

3. 物

今日の本題ですが、物というものです。

私を作るお椀は一個1万円から2万円します。一方で百円ショップでもお椀が売ってます。中には漆塗りなんて書いてあるお椀が置いてあります。百円ショップのお椀でも十分に機能を果たします。下手すれば私が作った物より長持ちするかもしれません。百円ショップで売られている物は機械で作られている物がほとんどだと思います。それに対して私のような物づくりの人間が作っているものは、それだけ手のぬくもりがこもっていることはもちろんなんです。それ以上に大事なことは作り手の思いが入っていることだと思うんです。機械で作っているものは作り手の希望する精度は入っていくと思うのですが、機械で大量に作られる物の中のひとつひとつにはなかなか思いが入っていかないと思うのです。

その点、私を作る物は一個の値段は高いかもしれませんが願いが無限に込められるものであってほしいと思っています。器であればどうか美味しく食べていただきたい。どうか、上手に使っていただきたい、そういう願いが無限にこめられていると思うんです。ですのでそういう物を作りたいと思っていますし、そういうことを理解してくださる方がいらっしやるとして毎日、毎日漆を作っているんです。ほんとうに物に込める力はすごい物があると思っています。

最初は器をつくるが多かったのですが、そこから最近はこちらのような大型の作品を作ることが多くなったのですが、これらの作品は直接お客様の家の中に入って、それを見ることによって家を守るイメージがあったりとか、最近の私の作品はお客様と直接話し合っ、お客様の生き様、目標、夢を全部聞きだして、全部含めて作品にすることが多くなってきました。そしてその作品を見たときにお客様が問いかげができるそうです。その人の生き様これぐらいの作品はそれなりに値段がはるのですが、一番いいと思うのは大きな鏡があって、自分を見つめていられればいいのですが、自分に直接話しかけられればいいなと思うんです。なかなか鏡なんか見られないのでお客様の生き様を聞いて作り上げた自分の作品を見て自分の今までを振り返ったり、自分がこれからやっていくべきことがわかるような、そんなイメージの作品をつくるようになって来ました。こんななかで究極の作品作り、作り手つまり私なのですが、私がお客さまの中に入って、お客さまの目で感じて、お客さまの心で感じてその人のための作品を作れるようになったら最高だなと思っています。究極の買い物とは何だろうと考えたときに、今の私のレベルで考えたときに、自分そのものを作ってもらおうことが究極の買い物だと思うんです。自分の銅像を作るのではなくてその作品を見たときに自分の生き立ち、これからの自分がある、そんなものが究極の買い物だと思うんです。

最近、このような私的な究極の物づくり、究極の買い物を考えているんですが、このような物づくりにご興味があるようでしたら、是非ご連絡をいただけたらと思います。ただ、このような大型の作品作りは年間に3件くらいのペースで仕事を進めております。本当に特殊な物を作っているイメージでして、今ご注文をいただいたから3ヶ月後に出来上がるというわけにはいかないところがあるのですが、興味がある方は是非お声がけいただきたいと思いません。

4. 作品について

最後に作品についてご説明いたします。この屏風、タイトルは「夢幻」といいます。向かって右側の赤いほうに牛が4匹います。これは過去から今までの自分をあらわしています。世の中にいろいろな人がいる中で毎日毎日戦って前に出て成功しようという思いを表しています。その右側の下のほうは貝であらわした動物の神様があるんですが、これは戦っているのが自分だけでなくそれを見守っている人もいるんだということを感じてくれたらいいなと思って入れています。向かって左側は戦っている自分からちょっと外れている自分なんです。ちょっと出た自分は周りとは戦う必要はないんです。では誰と戦うかということ、昨日の自分と戦えばいいのです。昨日の自分よりどれだけ成長していればいいのかということが大事なんじゃないかなあと思いながら作っています。そしてその牛さんが見上げている大きな貝の丸は自分の夢であったり、自分がこれからやらなければならない使命であったり、皆様会社でがんばっていられるのでその中で大事なことがこの大きな貝に集約されているのかなと思っています。周りのうずは時間の流れで、ぐるぐる廻って必ず一周して戻ってくるんです。そして一周して戻ってくると大きくなるんです。これは自分の成長をあらわすと思って渦巻きにしています。このような形で思いを表しています。

以上のような思いでいろいろな作品を作り、そしていろんなところで顔を出していますので、どうぞお声を掛けて下さい。今日は楽しい時間でした。

ありがとうございました。



<新会員紹介>



氏 名 武田 眞二
会 社 名 東北電力(株)新潟県央営業所
役 職 名 所長
住 所 三条市旭町 1-11-2
家族構成 妻・父

●●● 三条ローターアクトの活動 ●●●

《活動報告》

- ◆ 8月9日(木) 19:30~21:00
三条ローターアクトクラブ8月第一例会(リサーチコア4階異業種交流プラザにて)
例会テーマ「夏を詠む」
三条ロータリークラブの成田さん・伊藤さん・斉藤さんをゲストに迎え、ローターアクトの会員と共に、夏の俳句に季語を上手く取り入れ、たしなみました。
- ◆ 8月11日(土) 6:15~ 6:45
朝清掃(丸井今井邸周辺)
- ◆ 同日 19:30~21:00
中越分区分同意見交換会(リサーチコア4階異業種交流プラザにて)

《今後の活動予定》

- ◆ 8月19日(日) 10:30~12:00
海外研修説明会(リサーチコア4階異業種交流プラザにて)
- ◆ 8月23日(木) 19:30~21:00
三条ローターアクトクラブ8月第二例会(リサーチコア4階異業種交流プラザにて)
例会テーマ「三条ロータリークラブ様に卓話を依頼」

新世代奉関連合同事業

三条ローターアクトクラブ

中野 直人

日 時：平成19年7月21日（土）14:15～15:45
場 所：学生総合プラザSTEP（新潟市中央区紫竹山6-3-5）
参加者：高橋俊樹、中野直人

講 師：宮崎 緑 氏

「次世代を担う青少年へのメッセージ（世界は今～法と倫理とエチケット～）」

【所感】

講演が始まり、一枚のスライドが目の前に映し出されました。

夜の世界地図です。先進国は夜景で海岸線がハッキリ分かります。「キレイな光？」…この一枚のスライドから多くの「気づき」、「発見」があった人、なかった人、それぞれの感じ方があったと思われる。

日本の人口減少、中国の発展、資源の枯渇、南北格差、熱帯雨林の減少、砂漠化、水不足、そして地球温暖化。宮崎氏は様々な世界の現状を私たちに知らせてくれました。「30世紀は本当にやってくるのでしょうか？」という問いかけに、自信を持って「大丈夫、30世紀はやってくるよ。」と言える人はこの場にいたでしょうか。

また「情報とは、社会とは…」様々な視点から世界の捕らえ方を知らせてくれました。一つの物事をつかむために、私は5つの視点が必要でないかと感じました。

- ①私の視点
- ②相手の視点
- ③皆にとって何が良いかという視点
- ④過去からの視点
- ⑤未来への視点

*私自身は①の視点からしか物事を捉えていないことに気づかされました。

私の価値観を問いなおすきっかけになり、とても有意義な講演会であったと思います。そして、人は以前よりも「幸せになっているのでしょうか?」「豊かになっているのでしょうか?」ということを宮崎氏は私たちに問いかけているように感じました。

未来のために何ができるのか。同じ地球上で住む人々と分かり合いたいと思いました。

次週例会 8月29日 外部卓話 八木神社宮司 石澤 功様

次々週例会 9月5日 クラブ・フォーラム

